

業務DX化システム調達に係る公募型プロポーザル評価基準

評価項目	評価内容	採点
1 技術点		
(1) 企業に関する要件	・提案者の会社概要，本工事に対する基本的な考え方・実施方針等を示すこと。 ・同規模の他システム構築の受託実績を示すこと。 ・実施体制を示すこと。	20
(2) サービス構築要件（機能の実現）	・発注仕様書記載の機能の実現の可否について示すこと。できない場合は代替案を具体的に示すこと。発注仕様書案と調達仕様書の差異表を任意様式で添付すること。	20
(3) サービス構築要件（機器）	・別表機能実現一覧表（クライアント端末）による，機能の実現方法，代替案等を示すこと。 ・機器の設定や設置における役割が示されているか。	20
(4) サービス構築要件（システム）	・別表機能実現一覧表（グループウェア，ワークフロー及び勤怠管理）による，機能の実現方法，代替案等を示すこと。 ・要求するシステムサービスが網羅され，最適な提案となっているか。 ・システムサービスの詳細が示されているか。 ・各システムについて，現状のサービスから円滑に切替可能な提案となっているか。	20
(5) サービス構築要件（セキュリティ）	・別表機能実現一覧表（セキュアブラウザ）による，機能の実現方法，代替案等を示すこと。 ・当組合の現状を踏まえ，将来的なゼロトラストネットワーク構成が示されているか。 ・必要と考えるセキュリティ対策が示されているか。	20
(6) サービス構築要件（信頼性）	・主要機器が安定稼働するための工夫，障害発生時の業務継続性について示すこと。また，冗長化しない機器等がある場合は，障害発生時の影響について示すこと。 ・新システムへの安全な移行手順について示すこと。	20
(7) サービス構築要件（その他追加提案）	・その他，当本部にとって有益な提案（事務簡素化や職員のグループウェア活用促進につながる提案等）があれば提示すること。 例：既設ルータ（NVR500：1台，N500：7台，N1200：1台）を後継機種に更改等	20
(8) 保守・支援要件（保守管理）	・保守体制の考え方が具体的に示されているか。 (1) 受付窓口から保守技術者までの連絡体制 (2) 受付窓口員及び保守技術者の技術スキルや消防指令システム等の習熟度 (3) 障害発生時に保守技術者が障害発生場所に到着するまでの所要時間（夜間，休日を含む） (4) その他，業務継続を優先した障害復旧対応策等 ・保守で対応する範囲，また委託者が実施する範囲等について示すこと。	20
(9) 保守・支援要件（講習・支援）	・新システム移行時の教育計画について提案すること。 ・業務の運用ルール策定及びセキュリティポリシーの改訂にあたり，情報管理部門の作業を適切に支援可能な提案内容となっているか。	20
技術点合計		180
2 価格点		
価格について	・調達費用	20
価格点合計		20
合計（技術点 + 価格点）		200